

01 ● 一般形鋼用管支持金具

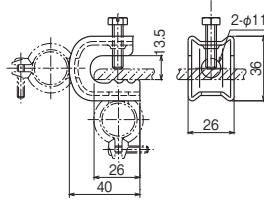
六角M6×25  
(くぼみ先)



仕様詳細情報

E仕様 ボルト(E)  
Z仕様 ボルト(S)

●背面部と底面部の2箇所ので任意の角度に電線管を支持できます。

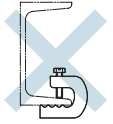


⚠ 注意

- みぞ形鋼に使用しないでください。落下の恐れがあります。
- 振動する場所では使用しないでください。ゆるみ、落下の恐れがあります。

使用上のご注意

- 六角ボルトの締付トルクは3.92N・m [40kgf・cm]です。
- クリップ15C、19C、25C22C、16Cは使えますが、他のクリップは使用できません。



仕様	ご注文品番	適合		梱包・結束			販売単位	標準価格(円)	納期区分
		フランジ厚							
E	PH1S	3~12	20	200	—	20個	78		
Z	Z-PH1S		20	200	—	20個	230		

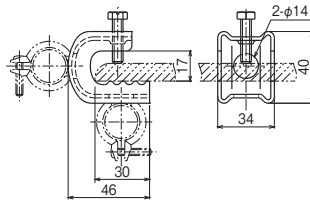
六角M6×25  
(くぼみ先)



仕様詳細情報

E仕様 ボルト(E)  
Z仕様 ボルト(S)  
S仕様 ボルト(S)

●背面部と底面部の2箇所ので任意の角度に電線管を支持できます。

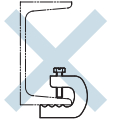


⚠ 注意

- みぞ形鋼フランジ部に取り付ける場合は、パイラック用補強金具PHRC□を併用してください。落下の恐れがあります。
- 振動する場所では使用しないでください。ゆるみ、落下の恐れがあります。

使用上のご注意

- 六角ボルトの締付トルクは3.92N・m [40kgf・cm]です。



仕様	ご注文品番	適合		梱包・結束			販売単位	標準価格(円)	納期区分
		フランジ厚							
E	PH1	3~16	20	200	—	20個	92		
Z	Z-PH1		20	200	—	20個	255		
S	S-PH1		20	200	—	20個	380		

六角M6×25  
(くぼみ先)

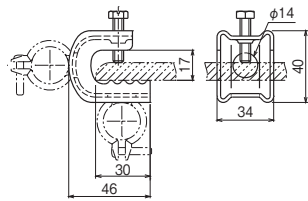


底面部穴形状

※背面部穴径はφ14

●背面部と底面部の2箇所ので任意の角度に電線管を支持できます。  
●W3-FNと組み合わせて、吊りボルトW3/8を垂直に下げられます。

W3-FN ▶ 23P

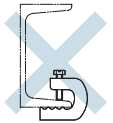


⚠ 注意

- みぞ形鋼フランジ部に取り付ける場合は、パイラック用補強金具PHRC□を併用してください。落下の恐れがあります。
- 振動する場所では使用しないでください。ゆるみ、落下の恐れがあります。
- W3-FN以外のナットを使用しないでください。落下の恐れがあります。

使用上のご注意

- 六角ボルトの締付トルクは3.92N・m [40kgf・cm]です。



仕様	ご注文品番	適合		梱包・結束			販売単位	標準価格(円)	納期区分
		フランジ厚							
E	PH1F	3~16	20	200	—	20個	92	セ	

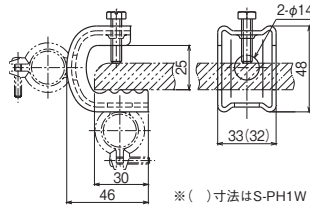
六角M6×25  
(くぼみ先)



仕様詳細情報

E仕様 ボルト(E)  
Z仕様 ボルト(S)  
S仕様 ボルト(S)

●背面部と底面部の2箇所ので任意の角度に電線管を支持できます。

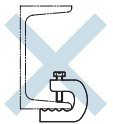


⚠ 注意

- みぞ形鋼フランジ部に取り付ける場合は、パイラック用補強金具PHRC□を併用してください。落下の恐れがあります。
- 振動する場所では使用しないでください。ゆるみ、落下の恐れがあります。

使用上のご注意

- 六角ボルトの締付トルクは3.92N・m [40kgf・cm]です。



仕様	ご注文品番	適合		梱包・結束			販売単位	標準価格(円)	納期区分
		フランジ厚							
E	PH1W	9~24	20	200	—	20個	165		
Z	Z-PH1W		20	200	—	20個	325		
S	S-PH1W		20	200	—	20個	520		

## 2. 適合する施設場所と商品の例

施設場所	材質	表面処理	商品例
・ 一般屋内	鋼製	電気亜鉛めっき <b>E</b>	PH1 HB1-W3 
		塗装 <b>P</b>	SR・QRラック P-DP1 
		熔融亜鉛めっき鋼板 <b>Y</b>	D1 DP1 WRラック 
		ジオメット®処理 <b>G</b>	LF2 HR69F 

施設場所	材質	表面処理	商品例
・ 一般屋外 ・ 湿気の多い場所 ・ 水気のある場所	鋼製	熔融亜鉛めっき仕上げ <b>Z</b>	Z-PH1 Z-HB1-W3 Z-SR・QRラック Z-D1 
		高耐食性めっき鋼板 <b>SD</b>	SD-SR・QRラック SD-D1 DPSダクト 
	アルミニウム合金 <b>AL</b>	アルミラック アルミダクト 	
	ステンレス鋼 <b>S</b>	S-PH1 S-HB1-W3 S-SR・QRラック S-D1 	

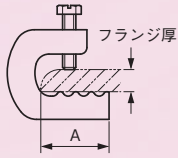
※ジオメットは、NOF METAL COATINGS NORTH AMERICA INC.及びNOFメタルコーティングス株式会社の登録商標です。  
※弊社該当品のジオメット®処理は屋内用です。

選定表(パイラックPH□・K□)

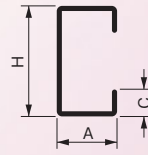
一般形鋼用 ▶ 10P～

リップみぞ形鋼用 ▶ 16P～

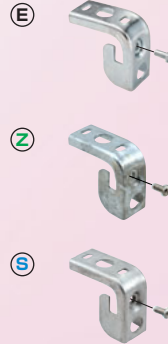
パイラック
バンド
アングラック
FVラック
壁面用



仕様	品番	フランジ厚	A
E	PH1S	3～12	26
Z	Z-PH1S		
E	PH1	3～16	30
Z	Z-PH1		
S	S-PH1		
E	PH1F	9～24	30
E	PH1W		
Z	Z-PH1W		
S	S-PH1W	17～32	40
E	PH1WF		
E	PH2W		
Z	Z-PH2W	20～45	48
S	S-PH2W		
E	PH3W		
Z	Z-PH3W	40～70	45
S	S-PH3W		
E	PH7W		
Z	Z-PH7W		



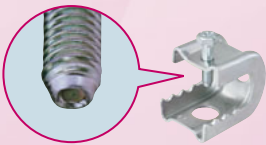
仕様	品番	H	A	C
E	K4L	40	40	10
E	K6AL	60	30	10
E	K10L	75～200	45～75	15～20
Z	Z-K10L			
S	S-K10L			
E	K10LS			
E	K7AP	75	45	15
E	K10AP	100	50	20
E	K12AP	120	60	20
		125	50	20
E	K15AP	150	65	20



E=電気亜鉛めっき Z=溶融亜鉛めっき仕上げ S=ステンレス鋼

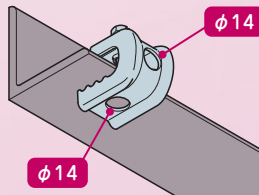
パイラック(PH□)の特長

くぼみ先構造



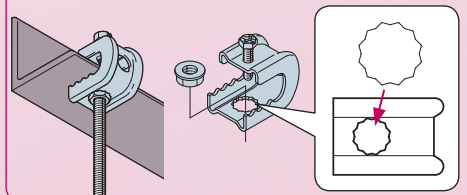
ねじの先端部をくぼませて、造管材に広く大きく、食い込むようにしてあります。引っ張り荷重に対して先端がすべりにくい特性があります。

2箇所のφ14



2箇所のφ14にパイラッククリップ等を併用して、任意の角度に電線管支持。他にも、活用方法は色々。

“星穴タイプ”のパイラック



星穴タイプのパイラックは、電線管支持はもちろん、フランジナットを併用して吊りボルト支持が可能です。

PH1F ▶ 10P

Topics

一般社団法人  
建築設備技術者協会より認定を受けました。



建築設備技術遺産認定!



パイラック



アングラック

「建築設備技術遺産」とは

建築設備における空調、衛生、電気、搬送の4領域に関する技術と技術者の歴史的な足跡を示す事物・資料であり、建築設備技術の進歩、発展において重要な成果を示した建築設備技術をいいます。それらを建物に収めてきた技術を次世代に伝えるとともに、建築設備の「技術」、「役割」、「文化」を多くの方々に広めていく目的があります。

昭和27年鉄骨造での工場再建にあたり「燃えない電気工事はできないものか?」と考えて作り、多くの方に勧められて売り出したのが「アングラック」です。次いで「パイラック」が生まれました。